



事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表



		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切である。
	2	職員の配置数は適切であるか		○		送迎専門の職員が居ると特に良いと思う。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		極端な段差ではないが、玄関に少し段差がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎朝行っている。お休みの職員も見れば分かるように申し送りを朝するようにしている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート調査で得た情報に基づき職員で支援内容を話しあうなど、業務改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ウィズホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		支援事業所や他事業所の意見を参考にして改善に取り組んでいる。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月研修の機軸をつくったり、川口では昼食後の休憩を利用し研修も行っている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児発管を中心に皆で話し合い、利用者の計画を立てている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			利用者の状況に応じてその都度確認している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			1週間同じ活動ができるだけないようくふうしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			決めているが、予期せぬ天候により変更することもある。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		子どもの状況を皆で話し合い、個々にあった計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼時に各役割を決め確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎の関係により、翌日話し合いをしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			気付きなど細かに記録を取り、次回の支援がよりよい物になるよう取り組んでいる。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			ミーティングにて必要性を判断している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			できる限り複数組み合わせるようにしている。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		参加できるようシフト調整している。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		必ず確認・連絡をしています。学校、保護者との連携は特に強化しています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		主治医に連絡を取る事は今のところないが、必要に応じて対応していく。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		電話や訪問させて頂き、連携を取るよう努めています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○		現在、対象となる利用者がいないため実施したことがございません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				定期的に研修へ参加したり、支援センターと連携を図っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○			公園など野外活動を通して関わりを持つようにしている。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○				連絡協議会へは必ず参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				連絡帳や送迎時に保護者と情報の共有をしています。電話でも相談など受けています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			必要に応じて行っています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				契約時は勿論のこと、保護者に不安を与えないよう説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				保護者との連携を図ると共に、必要に応じて支援事業所と連携を取るようにし、支援・サポートしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		個人情報の事もあり保護者同士が話し合いの場を好まないし、必要性を感じていないようです。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				当日に解決するように努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				行事や自然災害時の受け入れの対応など、その都度書面を作成し配布しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○				各自、子どもの名前を口外しないように努め、個人情報に関係する書類は鍵のかかるロッカーへ保管しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				送迎時にお互いの報告・連絡をしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				保護者の希望もある為、行っています。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		緊急時の対応・感染症対策などの書面を作成し配布し、送迎時にも直接お伝えしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		避難訓練を実施し、避難所まで利用者を確認しに行くなど必要な訓練を実施するようにしています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		時間の確保をし、勉強会を実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		保護者には契約時にお伝えし、やむを得ず行った場合、どのような状況でしたのかを保護者へお伝えするようにしています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		クッキングやお弁当を買う時などその子のアレルギー確認を徹底している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ミーティングにて報告・話し合いをしています。